

Ⅲ 令和2年度学校法人東北公益文科大学財務の状況

【令和2年度決算の概要】

1. 事業活動収支計算書について

単年度の収支均衡の状態を明らかにするものである。

(単位:千円)

		令和2年度	令和元年度	増減 R2 - R1	備考 (主な増減項目)
教育活動 収支	収入 (a)	1,379,992	1,339,529	40,463	学納金(+43,242)
	支出 (b)	1,701,994	1,647,117	54,877	人件費(+12,650) 教育研究経費(+27,171) 緊急学生支援奨学金(+55,540) 管理経費(△35,824)
	教育活動収支差額 (c) = (a) - (b)	△ 322,002	△ 307,588	△ 14,414	
教育活動 外支出	収入 (d)	8,387	11,411	△ 3,024	受取利息・配当金(△2,995)
	支出 (e)	0	0	0	借入金なし
	教育活動外収支差額 (f) = (d) - (e)	8,387	11,411	△ 3,024	
経常収支差額 (g) = (c) + (f)		△ 313,615	△ 296,177	△ 17,438	
特別 収支	収入 (h)	4,909	1,870	3,039	私立学校情報機器整備費補助 金(+2,648)
	支出 (i)	990	2,837	△ 1,847	
	特別収支差額 (j) = (h) - (i)	3,919	△ 967	4,886	
基本金組入前当年度収支差額 (k) = (g) + (j)		△ 309,696	△ 297,144	△ 12,552	
基本金組入額合計 (l)		△ 18,435	△ 8,947	△ 9,488	
当年度収支差額 (n) = (k) + (l)		△ 328,131	△ 306,091	△ 22,040	

(参考)

		令和2年度	令和元年度	増減 R2 - R1
収入	事業活動収入合計 ① (現物寄付含む)	1,393,288	1,352,810	40,478
	(現物寄付) ②	2,008	2,958	△ 950
	事業活動収入合計 A (現物寄付除く) A = ① - ②	1,391,280	1,349,852	41,428
支出	事業活動支出合計 ③ (減価償却額含む)	1,702,984	1,649,954	53,030
	(減価償却額) ④	349,142	351,774	△ 2,632
	事業活動支出合計 B (減価償却額除く) B = ③ - ④	1,353,842	1,298,180	55,662
収支差額 ① - ③ (現物寄付・減価償却額含む)		△ 309,696	△ 297,144	△ 12,552
収支差額 A - B (現物寄付・減価償却額除く)		37,438	51,672	△ 14,234

収支差額の推移

(単位:千円)

		令和3年度 (予算額)	令和2年度 (決算額)	令和元年度	平成30年度	平成29年度
収入	事業活動収入合計 ① (現物寄付含む)	1,397,233	1,393,288	1,352,810	1,323,214	※1 1,221,385
	(現物寄付) ②	659	2,008	2,958	3,000	40,208
	事業活動収入合計 A (現物寄付除く) A = ① - ②	1,396,574	1,391,280	1,349,852	1,320,214	1,181,177
支出	事業活動支出合計 ③ (減価償却額含む)	1,536,415	※2 1,702,984	1,649,954	1,609,432	1,577,577
	(減価償却額) ④	224,193	349,142	351,774	342,106	359,932
	事業活動支出合計 B (減価償却額除く) B = ③ - ④	1,312,222	1,353,842	1,298,180	1,267,326	1,217,645
収支差額 ① - ③ (現物寄付・減価償却額含む)		△ 139,182	△ 309,696	△ 297,144	△ 286,218	△ 356,192
収支差額 A - B (現物寄付・減価償却額除く)		84,352	37,438	51,672	52,888	△ 36,468

※1 平成29年度の収入合計には、一時的な特別収入として、酒田市からの土地現物寄付(屋内練習場・運動部寮建設費のうち一部土地)39,999千円が含まれている。

※2 令和2年度の支出合計には、新型コロナウイルス感染症に伴い、学生の生活支援、情報機器整備等のために創設した給付型の奨学金「緊急学生支援奨学金(生活支援給付奨学金)・(ネットワーク環境整備給付奨学金)」55,540千円が含まれている。

(1) 教育活動収支

① 教育活動収入計 1,379,992千円

- 学生生徒等納付金 898,660千円
(R2.5.1現在)
【学部】970名(1年250名、2年260名、3年239名、4年221名)
【大学院】21名(修士:1年6名、2年11名 博士:1年0名、2年2名、3年2名)
- 補助金 325,535千円
 - ・私立大学等経常費補助金 245,854千円
 - ・授業料等減免費交付金 72,156千円
 - ・山形県オンライン授業等環境整備交付金 6,080千円
 - ・山形県介護福祉士養成施設等感染症予防対策事業費補助金 200千円
 - ・鶴岡市地域共創コーディネーター養成プログラム構築事業補助金 220千円
 - ・酒田市東北公益文科大学街なか活動促進補助金 900千円
 - ・山形県結核予防費補助金 125千円
- 付属事業収入 98,997千円
 - ・補助活動収入 85,838千円
(学生研修寮費:45,910千円、就職講座・検定料等収入:4,618千円、
講座受講料:495千円、売店・カフェテリア収入:34,429千円、その他:386千円)
 - ・受託事業収入 13,159千円
(酒田市4件:10,410千円、舟形町1件:837千円、企業等6件:1,912千円)
- 雑収入 31,020千円
 - ・施設設備利用料 1,708千円
 - ・退職金財団交付金 25,832千円
 - ・その他の雑収入 3,480千円

② 教育活動支出計 1,701,994千円

- 人件費 647,901千円
 - ・教員人件費 358,051千円
 - ・職員人件費 230,404千円
 - ・役員報酬 12,368千円
 - ・退職金 4,410千円 (退職金財団積立金との調整分)
 - ・退職給与引当金繰入額 42,668千円
- 教育研究経費 843,390千円 (うち減価償却額309,109千円)
 - ・奨学費 324,994千円
(特待生等学費減免:184,920千円、給付型奨学金:5,040千円、授業料等減免費
交付金(修学支援):71,994千円、山形県オンライン授業等環境整備交付金:6,080千円、
新型コロナウイルス感染症対策助成金:789千円、生活支援給付金(学生に一律5万円給付):
48,400千円、ネットワーク環境整備給付金(対象学生に3万円給付):7,140千円、
成績優秀者奨学金:300千円、短期語学留学(オンライン留学)助成金:331千円)
- 管理経費 209,853千円 (うち減価償却額 40,034千円)
- 徴収不能引当金繰入額 850千円

③ 教育活動収支差額 △322,002千円

(2)教育活動外収支

① 教育活動外収入計 8,387千円

- 受取利息・配当金 8,340千円
- 収益事業収入 47千円

② 教育活動外支出計 0千円

③ 教育活動外収支差額 8,387千円

(3) 経常収支差額 $\Delta 313,615$ 千円

(教育活動収支差額 $\Delta 322,002$ 千円 + 教育活動外収支差額 8,387千円)

(4) 特別収支

① 特別収入計 4,909千円

- 資産売却差額 1,284千円
 - ・ 有価証券売却差額 1,284千円
- その他の特別収入 3,625千円
 - ・ 図書現物寄付 977千円
 - ・ 私立学校情報機器整備費(遠隔授業活用推進事業)補助金 2,648千円

② 特別支出計 990千円

- 資産処分差額 990千円

③ 特別収支差額 3,919千円

(5) 基本金組入前当年度収支差額 $\Delta 309,696$ 千円

(経常収支差額 $\Delta 313,615$ 千円 + 特別収支差額 3,919千円)

(6) 基本金組入額合計 18,435千円

(7) 当年度収支差額 $\Delta 328,131$ 千円

(基本金組入前当年度収支差額 $\Delta 309,696$ 千円 + 基本金組入額合計 $\Delta 18,435$ 千円)

(8) 前年度繰越収支差額 $\Delta 5,981,498$ 千円

(9) 翌年度繰越収支差額 $\Delta 6,309,629$ 千円

(前年度繰越収支差額 $\Delta 5,981,498$ 千円 + 当年度収支差額 $\Delta 328,131$ 千円)

2. 資金収支計算書について

当該会計年度における支払資金（現金及びいつでも引き出すことができる預貯金をいう。）の収入及び支出のてん末を明らかにするもので、令和2年度の決算額は1,766,796千円である。

（単位 千円）

		令和2年度	令和元年度	増減 R2 - R1	備 考
資金収入	学納金・補助金収入等	1,391,421	1,349,532	41,889	
	前受金収入	114,431	124,638	△ 10,207	
	その他の収入	52,800	26,523	26,277	前期末未収入金収入、 預り金収入、立替金収入
	資金収入調整勘定	△ 162,520	△ 161,802	△ 718	期末未収入金、前期末 前受金
	前年度繰越支払資金	370,664	363,535	7,129	
	収入の部合計	1,766,796	1,702,426	64,370	
資金支出	人件費・教育研究経費・ 管理経費	1,330,516	1,279,119	51,397	
	施設・設備関係支出	11,234	36,019	△ 24,785	
	資産運用支出	31,500	24,520	6,980	引当特定資産への繰入 支出
	その他の支出	89,632	81,888	7,744	前期末未払金支出、前 払金支出
	資金支出調整勘定	△ 85,596	△ 89,784	4,188	期末未払金、前期末前 払金
	翌年度繰越支払資金	389,510	370,664	18,846	
	支出の部合計	1,766,796	1,702,426	64,370	

●令和2年度 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	898,660	898,660	0
手数料収入	16,872	17,173	△ 301
寄付金収入	6,537	7,576	△ 1,039
補助金収入	328,971	328,183	788
資産売却収入	1,283	1,425	△ 142
付随事業・収益事業収入	97,754	99,044	△ 1,290
受取利息・配当金収入	8,213	8,340	△ 127
雑収入	30,582	31,020	△ 438
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	124,637	114,431	10,206
その他の収入	16,894	52,800	△ 35,906
資金収入調整勘定	△ 160,638	△ 162,520	1,882
前年度繰越支払資金	370,663	370,664	
収入の部合計	1,740,428	1,766,796	△ 26,368

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	630,727	626,655	4,072
教育研究経費支出	549,003	533,805	15,198
管理経費支出	178,078	170,056	8,022
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	0	0	0
設備関係支出	11,995	11,234	761
資産運用支出	31,447	31,500	△ 53
その他支出	88,429	89,632	△ 1,203
〔予備費〕	(126)		
	1,874		1,874
資金支出調整勘定	△ 103,000	△ 85,596	△ 17,404
翌年度繰越支払資金	351,875	389,510	△ 37,635
支出の部合計	1,740,428	1,766,796	△ 26,368

●令和2年度 事業活動収支計算書

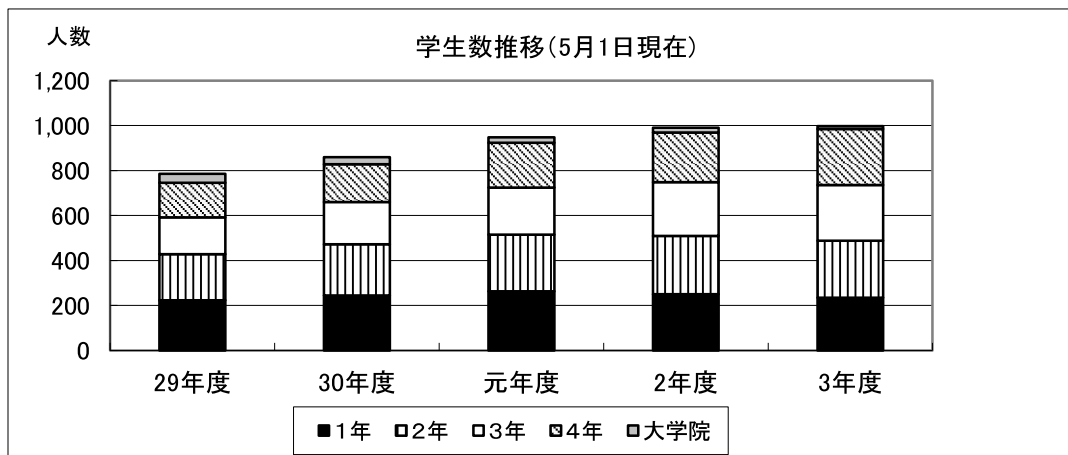
(単位:千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	898,660	898,660	0
		手数料	16,872	17,173	△ 301
		寄付金	7,567	8,607	△ 1,040
		経常費等補助金	326,323	325,535	788
		付随事業収入	97,683	98,997	△ 1,314
		雑収入	30,582	31,020	△ 438
		教育活動収入計	1,377,687	1,379,992	△ 2,305
	支出	人件費	651,974	647,901	4,073
		教育研究経費	858,386	843,390	14,996
		管理経費	218,213	209,853	8,360
		徴収不能額等	850	850	0
教育活動支出計		1,729,423	1,701,994	27,429	
教育活動収支差額		△ 351,736	△ 322,002	△ 29,734	
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	8,213	8,340	△ 127
		その他の教育活動外収入	71	47	24
		教育活動外収入計	8,284	8,387	△ 103
	支出	借入金等利息	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額		8,284	8,387	△ 103
経常収支差額		△ 343,452	△ 313,615	△ 29,837	
特別収支	収入	資産売却差額	1,283	1,284	△ 1
		その他の特別収入	3,307	3,625	△ 318
		特別収入計	4,590	4,909	△ 319
	支出	資産処分差額	991	990	1
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	991	990	1
	特別収支差額		3,599	3,919	△ 320
[予備費]		(1,781)			
		219		219	
基本金組入前当年度収支差額		△ 340,072	△ 309,696	△ 30,376	
基本金組入額合計		△ 26,680	△ 18,435	△ 8,245	
当年度収支差額		△ 366,752	△ 328,131	△ 38,621	
前年度繰越収支差額		△ 5,981,498	△ 5,981,498	0	
基本金取崩額		0	0	0	
翌年度繰越収支差額		△ 6,348,250	△ 6,309,629	△ 38,621	
(参考)					
事業活動収入計		1,390,561	1,393,288	△ 2,727	
事業活動支出計		1,730,633	1,702,984	27,649	

●貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	7,287,782	7,594,584	△306,802
(1) 有形固定資産	5,559,632	5,897,641	△338,009
(2) 特定資産	1,726,455	1,695,008	31,447
(3) その他の固定資産	1,695	1,935	△240
流動資産	432,729	392,492	40,237
資産の部 合計	7,720,511	7,987,076	△266,565
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	134,217	112,971	21,246
流動負債	273,477	251,592	21,885
負債の部 合計	407,694	364,563	43,131
純 資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	13,622,446	13,604,011	18,435
翌年度繰越収支差額	△ 6,309,629	△ 5,981,498	△328,131
純資産の部 合計	7,312,817	7,622,513	△309,696
負債及び純資産の部 合計	7,720,511	7,987,076	△266,565

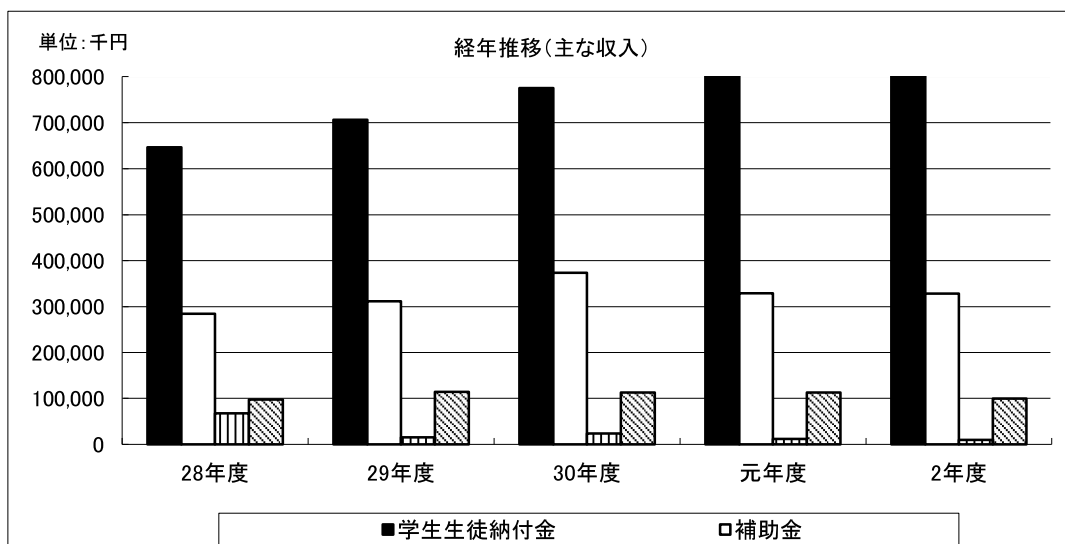


●学生数(5月1日現在)

(単位:人)

学 年		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
学部	1年	223	244	263	250	234
	2年	206	228	252	260	254
	3年	163	189	210	239	248
	4年	154	168	199	221	249
	小計	746	829	924	970	985
大学院	修士	35	29	20	17	9
	博士	4	2	4	4	4
合計		785	860	948	991	998

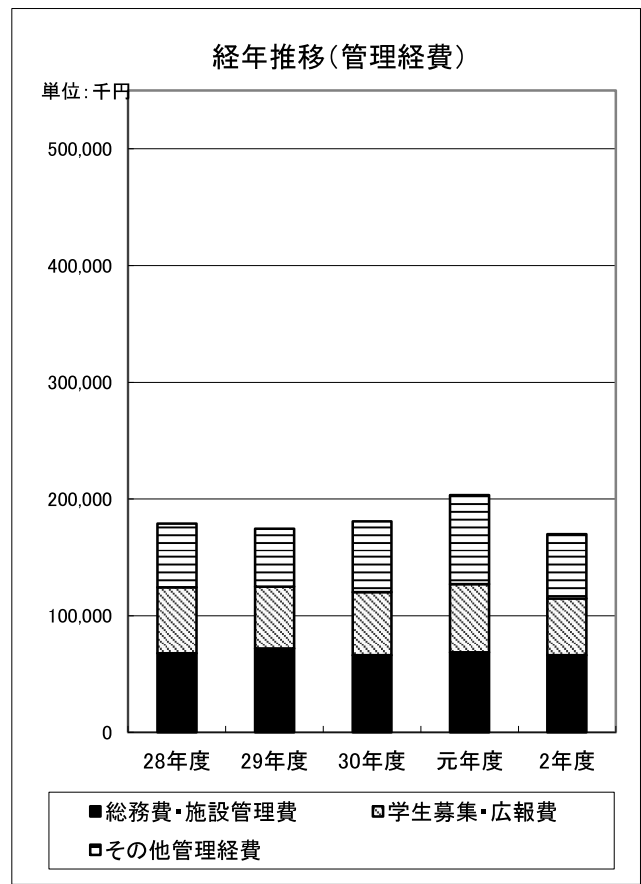
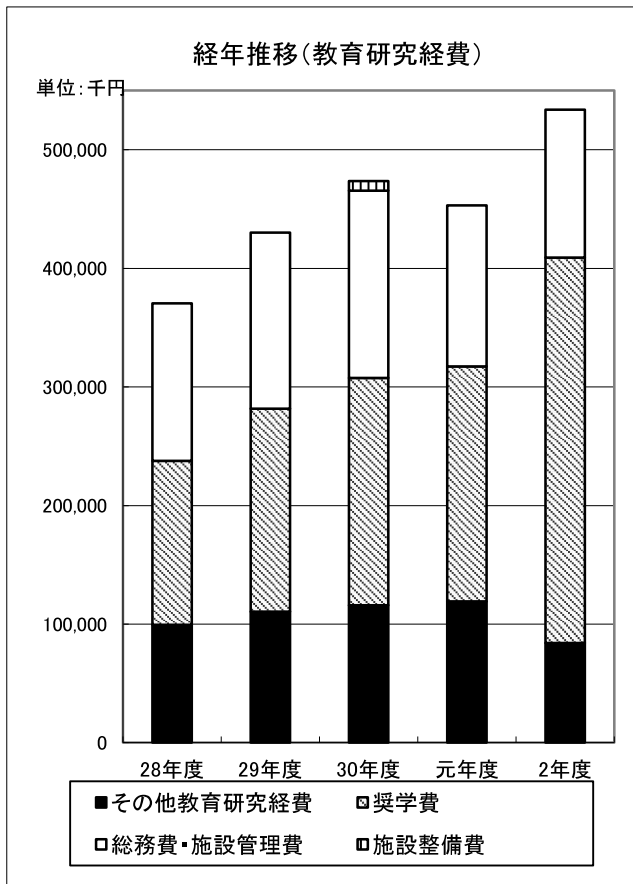
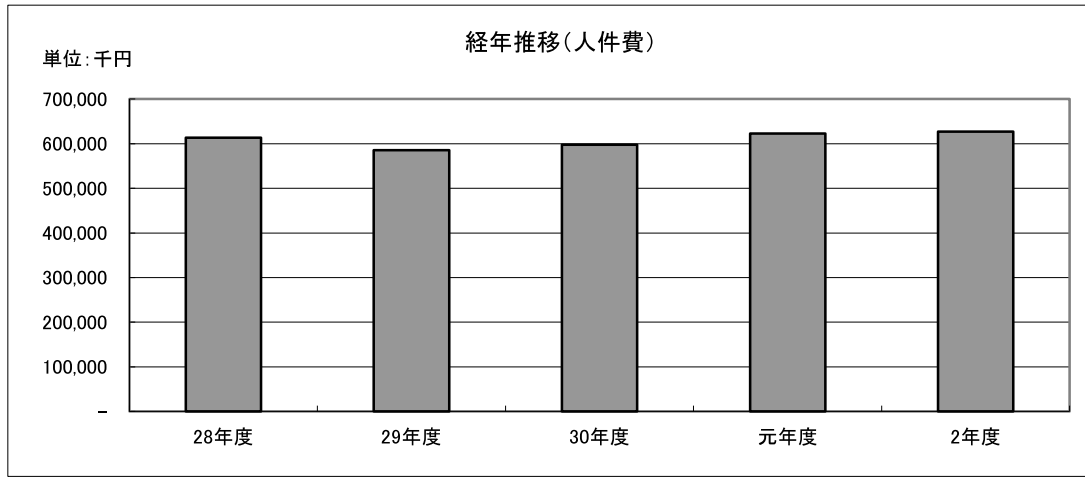
※学部定員
960人



●経年推移 主な収入(資金収入)

(単位:千円)

科 目	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
学生生徒納付金	646,863	706,329	775,156	855,418	898,660
補助金	284,827	311,786	373,340	329,111	328,183
私立大学等経常費補助金	193,689	221,167	311,799	278,647	245,854
授業料等減免費交付金	0	0	0	0	72,156
大学改革推進等補助金	54,148	51,964	23,423	12,244	0
私立学校施設整備費補助金	4,387	0	0	0	2,648
アジアビジネス人材養成講座	30,000	30,000	30,000	30,000	0
その他補助金	2,603	8,655	8,118	8,220	7,525
資産運用収入	67,369	14,818	23,281	11,335	9,765
受取利息・配当金	17,832	14,818	11,651	11,335	8,340
有価証券売却収入	49,537	0	11,630	0	1,425
付随事業・収益事業収入	96,956	113,925	112,680	113,209	99,044
補助活動	85,519	97,051	96,721	107,062	85,838
受託事業	11,384	16,827	15,907	6,072	13,159
収益事業	53	47	52	75	47



●経年推移 主な支出(資金支出)

(単位:千円)

科目	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
人件費	613,389	585,198	597,610	622,540	626,655
教育研究経費	370,576	430,275	473,717	453,263	533,805
その他教育研究経費	99,584	110,465	116,013	119,296	84,032
奨学費	138,045	171,232	191,506	198,102	324,994
総務費・施設管理費	132,947	148,578	158,102	135,865	124,779
総務費・施設整備費	0	0	8,096	0	0
管理経費	179,018	174,716	180,908	203,315	170,056
その他管理経費	54,598	49,749	60,715	76,302	55,185
学生募集・広報費	56,374	52,827	53,819	58,379	48,562
総務費・施設管理費	68,046	72,140	66,374	68,634	66,309

財務比率一覧表 及び 財務分析

■事業活動収支計算書関係比率

①	分類	番号	比率名	計算式	全国平均との比較基準	全国平均※			東北公益文科大学	財務分析
						R1年度	R2年度	R1年度		
①	経営状況はどうか	1	事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額/事業活動収入	△	-3.5 %	-22.2 %	-22.0 %	① 収入面について、学納金収入は、平成29年度から毎年、入学者235人を確保し、学部収容定員960人を満たしており、安定的に確保できるようになってきた。 ② 補助金収入については、全国平均を上回っている。さらなる補助金の獲得を目指し、学納金収入の安定的な確保と合わせて、減価償却費分を補填できる収入の獲得に努めていく。これにより、全国平均に比し乖離している事業活動収支差額比率(番号1)、経常収支差額比率(番号15)、教育活動収支差額比率(番号16)の改善を図る。 ③ 支出については、経費節減を念頭に置き、適切な支出に努めており、今後も諸事業を展開していくなかで、適時適切な支出に努めていき、収支差額の改善を目指していく。 ④ 令和2年度の限定的な本学独自の事業として、新型コロナウイルス感染症に伴う学生の生活支援、ネットワーク環境整備のための「緊急学生支援奨学金」5,554万円を学生に給付したことで、教育研究経費比率(番号8)が全国平均を上回っている一因となっている。	
②	収入構成はどうか	2	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金/経常収入	～	81.2 %	64.7 %	63.3 %		
		3	寄付金比率	寄付金/事業活動収入	△	0.5 %	0.7 %	0.8 %		
		4	経常寄付金比率	教育活動収支の寄付金/経常収入	△	0.4 %	0.6 %	0.6 %		
		5	補助金比率	補助金/事業活動収入	△	11.4 %	23.6 %	24.3 %		
		6	経常補助金比率	教育活動収支の補助金/経常収入	△	10.8 %	23.4 %	24.4 %		
③	支出構成は適切であるか	7	人件費比率	人件費/経常収入	▼	51.2 %	46.7 %	47.0 %		
		8	教育研究経費比率	教育研究経費/経常収入	△	40.6 %	60.7 %	56.3 %		
		9	管理経費比率	管理経費/経常収入	▼	11.3 %	15.1 %	18.2 %		
		10	借入金等利息比率	借入金等利息/経常収入	▼	0.0 %	0.0 %	0.0 %		
		11	基本金組入率	基本金組入額/事業活動収入	△	13.9 %	1.3 %	0.7 %		
④	収入と支出のバランスはとれているか	12	減価償却費比率	減価償却額/経常支出	～	13.7 %	20.5 %	21.4 %		
		13	人件費依存率	人件費/学生生徒等納付金	▼	63.0 %	72.1 %	74.3 %		
		14	基本金組入後収支比率	事業活動支出/(事業活動収入-基本金組入額)	▼	120.1 %	123.9 %	122.8 %		
		15	経常収支差額比率	経常収支差額/経常収入	△	-3.2 %	-22.6 %	-21.9 %		
		16	教育活動収支差額比率	教育活動収支差額/教育活動収入計	△	-3.4 %	-23.3 %	-23.0 %		

↳ 全国平均と比較するにあたっての判断基準としては、
 △高い値が良い、▼低い値が良い、～どちらともいえない

※事業活動収支計算書関係の全国平均は、大学部門・系統別・規模別(単一学部・社会科学系学部0.5～1千人)である。
 [日本私立学校振興・共済事業団発行「令和2年度版今日の私学財政(大学・短期大学編)」]

(用語説明)

- 経常収入・・・負債とならない収入から、施設設備取得に対する補助金や寄付金、資産売却差額等の臨時的な収入を除いた通常の事業活動によって得た経常的な収入をいう。
- 経常支出・・・資産処分差額やその他の特別支出等の臨時的な支出を除いた経常的な支出をいう。
- 経常収支差額・・・特別収支を除いた経常的な事業活動による収入とコストの収支差額を表し、経常的な事業活動が安定的であるかを判断する指標となる。
- 事業活動収入・・・借入金収入や前受金収入等の負債となる収入を除いた正味の収入である(現物寄付含む)。
- 教育活動収入計・・・本業である教育活動に係る収入をいい、施設設備取得に対する補助金及び寄付金は臨時的な収入となり含めない。
- 教育活動収支差額・・・経常的な収支のうち、本業である教育活動の収支差額を表す。
- 基本金組入前当年度収支差額・・・単年度における事業活動全体の収支差額を表す。

■貸借対照表関係比率

分類	番号	比率名	計算式	全国平均との比較基準	全国平均※			東北公益文科大学	財務分析
					R1年度	R2年度	R1年度		
① 自己資金は充実されているか	1	純資産構成比率	純資産／(負債＋純資産)	△	85.3 %	94.7 %	95.4 %	番号2 繰越収支差額が全国平均と大きく乖離している原因は、毎年度の多額の減価償却費が影響しているものである。	
	2	繰越収支差額構成比率	繰越収支差額／(負債＋純資産)	△	-19.7 %	-81.7 %	-74.9 %		
	3	基本金比率	基本金／基本金要組入額	△	95.0 %	100.0 %	99.9 %		
② 長期資金で固定資産は賄われているか	4	固定比率	固定資産／純資産	▼	99.2 %	99.7 %	99.6 %	番号6-3 特定資産構成比率は全国平均を上回っているものの、全体的に全国平均を下回っている。今後、情報教室機器更新、教務システム更新、教育研究基幹情報ネットワーク機器設備更新を控え、当面、この状況は続くと思われるが、引当金の取崩しは予定をしておらず、減価償却引当特定資産への繰入を令和元年度からできるようになり、今後徐々に改善していくことが期待できる。	
	5	固定長期適合率	固定資産／(純資産＋固定負債)	▼	92.0 %	97.9 %	98.2 %		
③ 資産構成はどうか	6	固定資産構成比率	固定資産／総資産	▼	84.6 %	94.4 %	95.1 %		
	6-2	有形固定資産構成比率	有形固定資産／総資産	▼	70.7 %	72.0 %	73.8 %		
	6-3	特定資産構成比率	特定資産／総資産	△	7.3 %	22.4 %	21.2 %		
	7	流動資産構成比率	流動資産／総資産	△	15.4 %	5.6 %	4.9 %		
	8	減価償却比率	減価償却累計額／減価償却資産取得価額	～	48.2 %	64.3 %	61.3 %		
④ 負債に備える資産が蓄積されているか	9	内部留保資産比率	(運用資産－総負債)／総資産	△	8.1 %	22.1 %	21.3 %	借入金もなく、退職給与引当特定資産の保有率も100%であり、 負債に備える資産は蓄積 されているといえる。	
	10	運用資産余裕比率	(運用資産－外部負債)／事業活動支出	△	0.8 年	1.1 年	1.2 年		
	11	流動比率	流動資産／流動負債	△	192.6 %	158.2 %	156.0 %		
	12	前受金保有率	現金預金／前受金	△	259.9 %	340.4 %	297.4 %		
	13	退職給与引当特定資産保有率	退職給与引当特定資産／退職給与引当金	△	31.2 %	100.0 %	100.0 %		
⑤ 負債の割合はどうか	14	固定負債構成比率	固定負債／(負債＋純資産)	▼	6.7 %	1.7 %	1.4 %		
	15	流動負債構成比率	流動負債／(負債＋純資産)	▼	8.0 %	3.5 %	3.1 %		
	16	総負債比率	総負債／総資産	▼	14.7 %	5.3 %	4.6 %		
	17	負債比率	総負債／純資産	▼	17.2 %	5.6 %	4.8 %		
⑥ 将来の施設設備の取替更新に備えているか	18	積立率	運用資産/要積立額	△	58.2 %	26.1 %	26.7 %	退職給与引当特定資産、第3号基本金引当資産(山形県・庄内5市町の出資金、給付型奨学金基金)は100%を積み立てているが、減価償却引当特定資産は7億4千万円弱の積み立てで、 減価償却累計額に対し10%となっている 。しかし、令和元年度から積立てを再開しており、計画的な運用、積立に努めていく。	

↳ 全国平均と比較するにあたっての判断基準としては、
 △高い値が良い、▼低い値が良い、～どちらともいえない

※ 貸借対照表関係の全国平均は系統別(単一学部・社会科学系学部)である。[日本私立学校振興・共済事業団発行「令和2年度版今日の私学財政(大学・短期大学編)」(用語説明)]

特定資産・・・用途が特定されている預金、有価証券等をいい、主なものは減価償却引当特定資産、退職給与引当特定資産、第3号基本金引当特定資産である。

純資産・・・基本金と翌年度繰越収支差額で構成され、「資産の部」から「負債の部」(他人資本)を差し引いた自己資本の金額をいう。

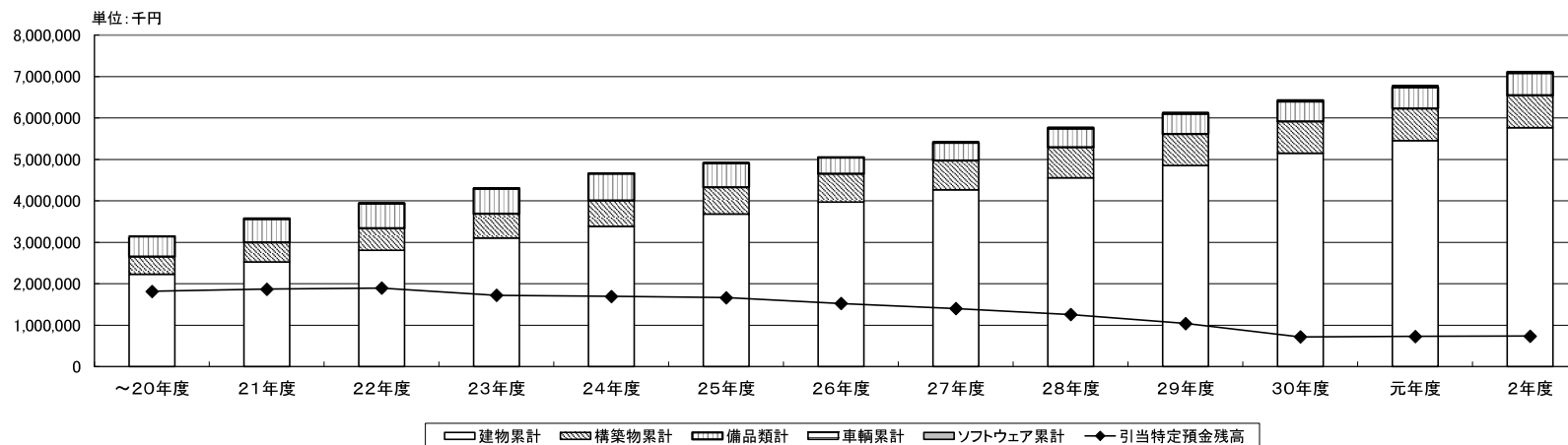
負債・・・他人からの資金調達で、他人資本ともいわれており、将来支払義務があるものをいう。

繰越収支差額・・・「事業活動収支計算書」の当年度収支差額の累計額をいい、長期的な収支の均衡を判断する指標となる。

運用資産・・・現金預金、特定資産、有価証券をいう。

要積立額・・・将来に向けて施設設備の取替更新等や退職金支給に備え準備しておくべき資金をいい、減価償却累計額、退職給与引当金、第3号基本金がこれに当たる。

減価償却累計額及び引当特定預金残高推移



単位 千円

年度	12年度～ 20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	累計
減価償却額	3,152,392	419,468	371,979	356,419	362,022	254,444	139,758	364,971	351,436	359,062	304,214	340,554	338,648	7,115,367
建物	2,232,714	293,895	282,709	293,524	285,477	290,475	293,412	293,462	293,275	293,057	297,717	304,834	310,082	5,764,633
構築物	420,115	54,336	55,526	55,527	36,193	29,865	29,858	29,858	27,698	25,157	7,190	7,168	7,168	785,659
備品	489,627	70,934	35,360	8,421	39,442	▲71,289	▲186,163	37,073	24,299	34,361	▲5,839	31,930	21,102	529,258
教育研究用機器備品	398,413	59,914	35,459	2,210	34,995	▲51,139	▲181,991	29,642	17,253	27,416	▲11,309	24,276	17,991	403,130
管理用機器備品	91,214	11,020	▲99	6,211	4,447	▲20,150	▲4,172	7,431	7,046	6,945	5,470	7,654	3,111	126,128
車輛	9,936	293	▲1,741	▲1,178	785	4,113	703	2,744	4,330	4,653	4,404	▲3,378	296	25,960
ソフトウェア	0	10	125	125	125	1,280	1,948	1,834	1,834	1,834	742	0	0	9,857
減価償却累計額①	3,152,392	3,571,860	3,943,839	4,300,258	4,662,280	4,916,724	5,056,482	5,421,453	5,772,889	6,131,951	6,436,165	6,776,719	7,115,367	7,115,367
減価償却引当特定預金残高②	1,816,057	1,871,057	1,896,157	1,722,057	1,696,738	1,664,114	1,525,000	1,403,000	1,259,000	1,040,000	719,000	729,000	739,000	739,000
引当特定預金 組入率 % ②÷①*100	58	52	48	40	36	34	30	26	22	17	11	11	10	※ 10

※ 減価償却累計額に占める減価償却引当特定資産の割合
 ・本学 ……10%

<平均>
 ・社会科学系学部で単一学部 27法人 ……8.1%
 ・規模別(学生数500人～1,000人) 36法人 ……6.1%
 ・ブロック別(東北) 28法人 ……16.6%

(平均：令和2年度 今日私学財政より)